



ぎおんぼら

学校教育目標
響き合い、輝かし合いなが
ら、共によりよく生きよう
とする子どもの育成

令和2年2月25日発行 発行者：谷田部 二三子

冬は縄跳びの季節。1月9日に体育委員会が縄跳び練習台を出してから、縄跳び記録会を経た今でも、休み時間ともなれば、練習する子どもたちの行列ができます。上級生が跳ぶのを見て、下級生が果敢に二重跳びやあや跳びなどに挑戦する姿も見られます。縄跳びはやればやっただけ上達します。筋力や持久力がついてバランス感覚も良くなるだけでなく、集中力や忍耐力もつきます。最近では、学力も高くなるといった説も。それじゃもっとがんばれ～と言いたくなる大人の思惑など気にせず、単に「楽しいから」やっている子どもたち。その純粋さがまぶしく感じられます。



授業参観・懇談会 お世話になりました

2月5日は、今年度最後の授業参観・懇談会でした。発表会や友達と仲良く学び合う姿に、1年間の成長を感じていただけたことと思います。学年によっては、保護者の皆様に予め書いていただいた手紙を読む場面もあり、子どもたちは親の思いをあらためて感じる事ができたようでした。中には、家に帰ってからこのことについてじっくりと親子で話すことができた子もいたそうです。

また、多くの保護者の皆様が懇談会に参加してくださり、子どもの様子などを話し合うことができ大変有意義であったと担任が喜んでいました。ありがとうございました。

1年間の活動のまとめ 委員会報告会

2月13日には、各委員会の委員長による活動報告会がありました。日常の当番的な活動のほか、業間における集会や昼休みにおけるイベントなど、たくさんの活動が報告され、5、6年生が学校を支えてくれたことをあらためて感じる事ができました。工夫したことや新しく取り入れたことなども多々紹介され、創意工夫する場、自主性を育む場を与えることがいかに子どもたちを成長させるかを感じました。



6年生「職業人の話を聞こう」

2月4日、6年生が、総合的な学習の時間に、医師、看護師、消防士、建築士、教師、パティシエの6人の方からお話を伺いました。コーディネーターは、生涯学習情報センターに勤務している学校運営協議会の委員さんです。6人の方々は、それぞれご自身の職業について、その職業を選んだ理由や仕事をしながら感じていることなどを加えながら話してくださいました。6年生の感想の一部を紹介します。

- ・どの職業の方も、「楽しくてやりがいがある」「この仕事に就いてよかった」と、とても楽しそうに話されていた。大変なことも多くあって、なりたい職業に就くのは、努力と気持ちが大切のかなと思った。私も将来の夢のためにがんばりたいと思った。
- ・インターネットで調べるよりも、実際に話を聞いた方が説得力があると思った。自分の目指している職業とは違ったけれど、視野が広がったと思う。自分が大人になったときにたくさんの知識と経験をもてるように、これからがんばりたい。
- ・仕事の方向性は違うけれど、「人の役に立ちたい」という思いは同じだと感じた。また、とても楽しそうに話されるのを見て、自分の好きなことを職にできるのは幸せなことだと思った。
- ・どんな道筋をたどればその職業に就けるのか、どんな思いで仕事をしているのかなどを聞いて、私はまだ将来についてしっかりとした道筋は立てられていないが、「努力」することのすばらしさをあらためて感じさせてもらった。

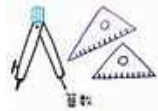


「おにぎりプール」が、きれいに化粧直し！

低学年用プール（通称「おにぎりプール」）の塗装剥がれが酷く、この2年間使用できませんでしたが、ようやく塗装を塗り直すことができました。これまで、低学年がプールに入るときは高学年用プールの水を抜いて浅くしていましたが、それでも真ん中あたりは深いので、不安感を感じる子もいたと思います。来年度からは思い切り楽しめます。多様な水遊びを通して水に慣れ、水泳の基本を身につけてほしいと願っています。

来年度、変えようと考えていること

◆日課表……①「読書・朝の学習」を5分短くし、「朝の会」を5分長くして、第1校時の授業が日課表どおりの時刻に始められるようにします。



②木曜日以外は、昼休みの後に清掃の時間がありましたが、火曜日はその時間帯を学習の時間（パワーアップタイム）とし、基礎基本や応用の力を育む時間とします。

③4年生以上は、水曜日以外は6時間授業でしたが、日没が早くなる11月以降は、月曜日も5時間授業とします。

◆家庭学習…④家庭学習の目的は、学習する習慣や自分で計画的に学ぶ力をつけることにあります。



現在、担任が出す宿題をやるのが中心になっていますが、来年度は、3年生以上は自主学習を中心にしたいと考えています。時間の目安は、これまで通り $10 \times \text{学年} + 10$ 分。とは言え、何をどうやったらよいか分からない子もいると思いますし、より充実した自主学習とするために、学校の方でパターンや課題の例を示し、学習の進め方の指導もします。まずは、今年度中に、少し始められたらと考えています。

第5回学校運営協議会 ～今年度の振り返りと来年度の学校経営について～

1月31日、今年度最後の学校運営協議会を開きました。内容は下記のとおりです。

1 教職員による学校評価の結果と改善策について

（学校からの説明）

- ・58項目中、100点満点で80点未満は「心身の健康の維持・増進のため、勤務時間やメンタルヘルス等に留意している」のみで79.5点であった。昨年度比15.4点増で、かなり改善できた。その他、昨年度課題であった「業務内容の精選」は13.6点増、「キャリア教育の推進」は16.0点増でいずれも85点を超えた。昨年度から、校務運営委員会で話し合ったり日常的に教職員の困り感や提案を吸い上げたりしながら業務改善を進めてきた成果であろう。

（委員さんからのご意見）

- ・教職員が児童と係わる時間を確保するために、部活動指導や学習指導でもっと地域の協力を得るとよいと思う。
- ・本当に必要な業務なのか、別のやり方でできるではないかを考えることは大事だと思う。「今までやっていた」といった親の意識も変えていく必要がある。

2 来年度の学校経営計画案について

（学校からの説明）

- ・大きな変更はない。さらに充実させるために、指導や内容を「そろえる」「つながる・つなげる」ことを意識する。「つながる・つなげる」は「人がつながる」という意味もある。様々な人、様々な年代の人々とのつながりの中で自己理解を深め、育ち合えるようにしたい。

（委員さんからのご意見）

- ・小学校の6年間は非常に大事な時期。自己理解や自己決定できる児童を育てることを入れるのはよいと思う。

3 PTA活動のあり方について

（PTAからの説明）

- ・より多くの方がPTA活動に参加しやすくなるように役員活動についてアンケートをとった。共働きの家庭が増え、PTA活動の意義は理解していてもなかなか参加できない方もいる。スクールガードについては、当番制でなくやれる人がやれるときに…と変える方向である。

（委員さんからのご意見）

- ・スクールガードは、地域に協力を依頼するとよい。来年度の課題としたい。